



## 2020年 プログラム近況報告

### バングラデシュ ビルゴンジ地域開発プログラム

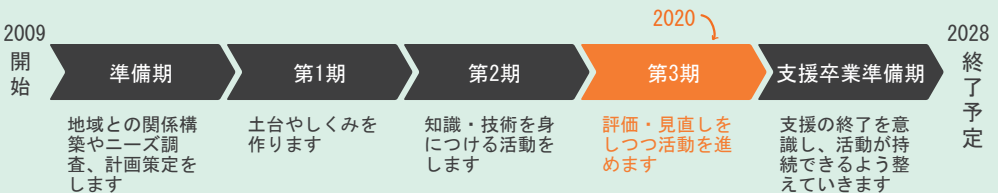
## 地域を代表し、皆さまに感謝いたします

ビルゴンジ地域の子どもたちのためにご支援いただき、ありがとうございます。今年最大の成果は、健診や母親のための栄養価の高い食事の作り方に関する研修により、5歳未満の子どもたちの健康状態を改善することができたことです。

今後最大の課題は、子どもたちが下痢を患うなど、病気を蔓延させる原因となっている衛生状態の悪さです。今後は、トイレの後や、食事や食べ物を扱う前に手を洗うよう、より多くの人々に指導してまいります。皆さまの継続的なご支援に心から感謝いたします。

*Haesda*

マヌエル・ハスタ  
ビルゴンジ地域開発プログラム マネージャー



支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

ビルゴンジ地域開発プログラムは、2025年9月終了予定でしたが、調査の結果、貧しい世帯を対象とした収入向上支援へのさらなる取り組みが必要と判断し、2028年9月まで支援を延長することとなりました。

これにより、多くの子どもたちが健やかに成長することができるようになります。

# ご支援により、ビルゴンジ地域の子どもたちがよりよい環境で育つことができます



**5,365**人

の5歳未満の子どもたちは、発育状態を確認するために、健康診断を受けました。



**2,293**人

の子どもたちは、家庭や地域で受ける暴力から身を守り、安全でいる方法を、地域のリーダーから学びました。



**30,942**人

の子どもたちは、子どもたちの健やかな成長と勉強のため、積極的に環境改善に取り組んでいる学校に通っています。



**8,927**人

の子どもたちと地域の人々は、家族や周りの人と良好な関係の築き方を学びました。



「母親たちは、啓発セッションに参加し、健康や栄養、衛生に関心を持つようになりました。彼女たちは、研修で得た知識を使って、子どもたちを育てられるようになりました」

アミーナさん、地域ボランティア  
(立っている女性)



## 中途退学と早婚の心配はもうありません！

「私の家は学校に通うだけの余裕がありませんでした。家計が厳しかったので、両親はいつも、私たちを若いうちに結婚させようと話していました。私もお姉ちゃんと同じように、いつか学校を辞めなければいけないと思っていました」と、12歳のモルジナちゃん（右端、オレンジ色のスカーフの子）は言います。

子どもの権利に関する研修のおかげで、モルジナちゃんの両親は、子どもたちを早く結婚させようとするのをやめました。また、牛を1頭飼い、その飼育方法についての研修を受けました。その牛から毎日3リットルものミルクが取れ、子牛も産みました。今は牛乳を売って収入を得られるようになりました。教育費を払う余裕ができ、モルジナちゃんのお姉ちゃんは復学することができました。

「両親が子どもの保護を理解してくれているので、もう早婚の心配はありません。支援を受けたおかげで、私の家族は幸せです」

# ご支援いただきありがとうございます。

貧困の原因を根本から解決することで生きることが  
困難な2億人以上の子どもたちの生活が改善しました

(ワールド・ビジョン全体での数字です)

「お母さんが牛を手に入れ、牛の育て方の研修を受けました。今では、毎日牛乳が飲めるようになりました。また、両親が健康維持や勉強のサポートしてくれるようになりました」

- ブリスティーちゃん、12歳

## バングラデシュ ビルゴンジ地域開発プログラム 2019年度(2018年10月1日～2019年9月30日)

### 会計報告

プログラム支援額	(単位：円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	49,440,683
前期からの繰越額	15,702
プログラム支援額合計	49,456,385
プログラム支出額	
生計向上プロジェクト	19,181,164
保健衛生プロジェクト	13,636,918
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	15,426,652
プログラム支出額合計	48,244,734
次期繰越額	1,211,651

### 活動内容



#### 生計向上プロジェクト

- ・ 収入向上を目的とした農業や畜産
- ・ 漁業や、最貧困層への生計向上トレーニング



#### 保健衛生プロジェクト

- ・ 子どもの栄養状態の改善、母子保健を目的とした研修や啓発活動
- ・ 5歳未満児の成長モニタリングや栄養改善プログラム




#### スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・ チャイルドの定期的なモニタリング
- ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

 TEL: 03-5334-5351

 Eメール: [dservice@worldvision.or.jp](mailto:dservice@worldvision.or.jp) ホームページ: [www.worldvision.jp](http://www.worldvision.jp)

プログラム番号 : BGD-192234